

明日をひらくとし
都市



YOKOHAMA 1

こうほう
広報よこはま

2026



安心・安全のまち 横浜へ

よこはましょうぼう
横浜消防× ドラマ **119**

エマージェンシーコール

新春のご挨拶

あけましておめでとうございます。市民のみなさまにとって、
2026年が健やかで希望のある一年となるように、心からお
祈り申し上げます。

2025年12月、青森県で震度6の地震がありました。2年前の1月1日には能登半島
地震がありました。大切な命が失われ、今もたくさん的人が大変な生活をしています。被
害にあったみなさまに、あらためてお見舞いを申し上げます。大きな地震は、災害にそな
えることが、毎日の安心につながることを私たちに教えています。

横浜市は、2026~2029年度に重点的に進める取組をまとめた「横浜市中期計画
2026~2029(素案)」を発表しました。2022~2025年度の計画では、「子育てした
いまち」を基本の取組として進めた結果、子育て世代の転入超過数が過去20年でいちば
ん多くなりました。歳出改革にも取り組んだ結果、4年間で645億円のお金につくること

ができました。

新しい中期計画では、市民のみなさまの生活の「安心・安全」と、横浜の持続的な「成長・発展」を大事な取組として位置付けます。子育て世代を含むあらゆる世代に選ばれ、
信頼される都市づくりをめざします。その基本となるのが、防災・減災への取組です。地
震対策では、「実効性の高い防災」を重点に、住宅の耐震化、避難所を過ごしやすくするこ
とや食べ物や水などを準備すること、救急体制をよくすること、災害の時にたくさんの人
を助けるための場所を整えることなどを進めます。

さらに、医療、防犯、子育て、まちの中で移動する方法など、毎日の暮らしを支える取組
と防災と一緒に進めて、安心と安全を感じることができる横浜をめざします。

今年も、市民のみなさまの声を大切にしながら、市政に力を尽くしてまいります。

横浜市長 山中竹春

いのち 命とくらしをまもる、災害に強い横浜へ

よこはま
横浜

横浜市の消防を舞台にしたドラマ『119 エマージェンシーコール』。人の命を助ける仕事をする人たちの活躍を本当の姿に近い形で描いています。

緊迫した場面だけでなく、人と人とのつながりや、命に向きあう思いが描かれています。

スペシャルドラマの放送をきっかけに、出演者の清野菜名さんと佐藤浩市さんの二人と横浜市長が対談し、市民のみなさんの安心・安全を守る横浜市の取組について話しました。



現場に息づく使命感

山中市長（以下山）今日はお忙しいところ、ありがとうございます。
お二人は、ドラマの中で横浜市消防局の指令管制員を演じられています。ドラマの撮影前には、横浜市消防司令センターを実際に見たそうですね。職員の活動を近くで見て、どのように思いましたか。

清野さん（以下清）みなさんのお話を聞き、感じたのは、いきいきした姿と強い使命感でした。24時間体制という厳しい環境で、体力も精神力も求められますが、信念を持って仕事を向きあっている姿がとてもたのまです。ユニフォームを着た時、服に込められた責任感と誇りがつたわってきました。



佐藤さん（以下佐）救急活動や消火活動の仕事は、いつもは意識しづらいですが、安心

や安全を支えるプロフェッショナルとして、本当に必要な存在だと感じました。

山 一人でも多くの命を救うために懸命に動く、まさに横浜を支える“最後の砦”だと思います。



横浜の救急を支える、119と#7119

佐 ドラマ制作にあたり、横浜市消防局に全面的に協力してもらいました。職員のみんなの仕事や直面していることをドラマを通して、みなさんに届けたいと思い撮影しています。

山 横浜市では年間およそ250,000件の救急動があります。2024年は256,000件とこれまでいちばん多く、市民の15人に1人が利用した計算になります。（くわしいことは3ページ）

高齢化や一人暮らしの人が増え、救急車の要望は毎年増えています。その一方で、軽い症状の人の搬送が全体のおよそ半分となっています。

重い症状の人の所に確実に救急車が行けるよう、横浜市では情報提供や相談体制の充実をすすめています。市民のみなさんにも救急車の正しい利用について、知ってもらいたいです。

清 2024年の連続ドラマを見た人から、「実際に119番に電話をすることがあったが、ドラマのおかげで、イメージがしやすくなり、落ち着いて伝えられた」という声をいただきました。この話を聞いて、ドラマが誰かの役に立てることの尊さを感じました。

山 落ち着いて通報できることは、大切な命を守る力になります。胸の痛みや呼吸の苦しさ、意識がもうろうとするなど、緊急の症状があるときは、迷わず“119番”に電話して救急車を呼んでください。

「救急車を呼ぶか迷う」ときには、“#7119”（シャープナナイチイチキュウ）に連絡してください。24時間365日いつでも、状況に応じたアドバイスや、病院の案内をしています。横浜市は、“#7119”を県内で初めて取り入れ、今では全国へ広がっています。

しょうぼう 消防×ドラマ 119 エマージェンシーコール

人と技術で命を守る

清 市民の命を守るという大きな責任をもちながら、日々、前向きに現場に立っているみなさんの姿が印象的でした。その積み重ねが、たくさんの命を支えていると感じました。

山 救急車の要望が高くなる中、とても急ぐ場面も増えています。横浜市では、デジタルを使った救命体制を強化することに取組んでいます。たとえば、現場の映像を同時に共有できるシステムを取り入れ、けがや病気の人の状態を映像で確認しながら、もっと的確な指示ができるようになりました。連続ドラマの中でも、このシステムを使ってもらいました。これからはドローンやAIの利用もすすめながら、「救える命を守る力」を高めていきます。

佐 人の力と技術の力の両方を合わせることで、安心を支えるしくみは、もっと強くなるのだと思います。安心や安全を支える仕事は、社会の土台となる、本当に大切な仕事だと思います。だからこそ、こうした取組が、多くの人に自然な形で伝わることが大事だと感じています。



プロフィール 清野菜名 (せいの なな)

1994年生まれ、愛知県出身。2007年デビュー。2014年映画『TOKYO TRIBE』でヒロインを演じ、第36回ヨコハマ映画祭最優秀新人賞を受賞。ほかにも第35回日刊スポーツ映画大賞 助演女優賞、第65回ブルーリボン賞 助演女優賞、第46回日本アカデミー賞 優秀助演女優賞を受賞。近年の主な出演作に、映画『キングダム』シリーズ、ドラマ『日曜の夜ぐらいは…』『119エマージェンシーコール』などがある。

佐藤浩市 (さとう こういち)

1960年12月10日生まれ、東京都出身。1980年、俳優デビュー以降、映画・ドラマ・CMなど幅広く活躍し、日本アカデミー賞最優秀主演男優賞を2度受賞するなど、数多くの賞を受賞。日本映画・ドラマ界を代表する俳優で、映画では『64(ロクヨン)』『Fukushima 50』、ドラマでは『鎌倉殿の13人』『どうする家康』などに出演し、近年も話題作に出演している。

さいご 最後に

山 横浜市民のみなさんやドラマを楽しみにしている人へのメッセージをお願いします。

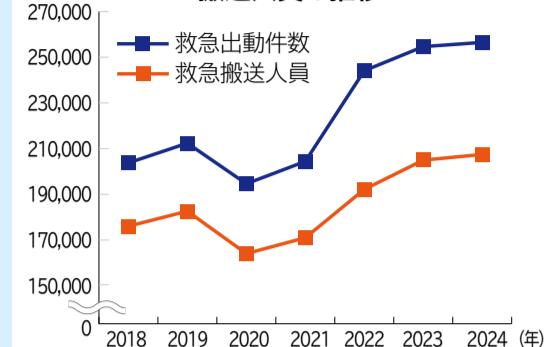


佐 今回のスペシャルドラマは、前の作品を見ていた人にも、はじめて見る人にも、楽しんでもらえる作品になっています。これまでと同じように、2026年も新しい挑戦をくりかえしながら、その一つひとつの中で生まれる感動を、みなさんに届けたいと思います。

清 一年ぶりに、スペシャルドラマとして戻ってくことができ、とてもうれしいです。私自身、この作品を通して、命を守る仕事の重みや、支える人たちの思いに触れて、「人を想う気持ち」の大切さを感じました。この作品が、誰かを想いやる、やさしいきっかけになれば嬉しいです。
山 横浜の消防の現場が主役となるこの作品を、多くの人に見ていただきたいです。今日お二人のお話を聞いて、あらためて、現場で命を支える仕事の重みを強く感じました。横浜市としても、現場をしっかり支えながら、引き続き、安心と誇りのあるまちづくりを、市民のみなさんと一緒にすすめてまいります。

よこはまし きゅうきゅう げんじょう 横浜市の救急の現状 (2024年)

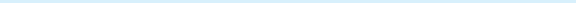
過去7年間の救急出動件数と搬送人員の推移



- 救急出動件数は256,481件で、これまででいちばん多く、市民の15人に1人が救急車を利用
- 救急車で運んだ人は207,472人で、これまででいちばん多い

えいぞう 映像で安心、応急手当もサポート 『LIVE映像通信システム』

かた 使い方 ※通信料は連絡した人が払います。



ドラマ『119 エマージェンシーコール2026 YOKOHAMA BLACKOUT』

2025年1月期にフジテレビの「月9」枠で連続ドラマとして放送。横浜市消防局の通信指令センターを舞台に、指令管制員たちの“現実(リアル)”を描く。

1月3日に放送されるスペシャルドラマでは、横浜を舞台に、年末恒例の慌ただしさから来る通報、AI導入の是非を巡る人間ドラマ、そして未曾有の大規模停電による多発通報という極限状況を背景に、指令管制員たち一人ひとりの「仕事と向き合う理由」と「人を助ける」ということの意味を深く掘り下げ、全員が総力を尽くしシリーズ最大の試練に立ち向かう姿を描く。



放送終了後よりTVer、FODで無料見逃し配信も実施。

よこはま中期計画
2026~2029
素案発表

みらい よこはま 未来の横浜をみなさんと一緒につくる いっしょ

計画の特徴

「市民の実感」を評価の軸に

2040年頃の横浜のめざす都市像「明日をひらく都市」に向けて、「市民生活の安心・安全」と「横浜の持続的な成長・発展」を目指します。

「市民の実感」を計画の一一番大事な目標にします。

みなさんの声を受け止め、市民目線の市政を基本に魅力ある横浜の未来をつくります

※持続的:これからにつながる

戦略

市民生活の安心・安全 × 横浜の持続的な成長・発展

市民生活の安心・安全

すべての世代・市民のみなさんが安心・安全に、自分らしく暮らすことのできる「住みたい・住み続けたいまち」を目指します



横浜の持続的な成長・発展

世界をリードする都市として持続的に成長・発展することで未来に希望をもつことができる「選ばれるまち」を目指します

総合的な取組

14個の政策群と33個の施策群

1 毎日の安心・安全

施策群 1 防犯、歩行者の安心・安全
施策群 2 インフラ施設の安全を守る

2 防災・減災

施策群 3 地震防災の対策
施策群 4 台風や雨でおこる災害の対策

3 医療・保健

施策群 5 医療・救急・保健

4 こども・子育て

施策群 6 子育ての支援
施策群 7 保育・幼稚教育
施策群 8 こどもの体験機会づくりと居場所の充実
施策群 9 困難な状況にあるこども・家庭への支援

5 教育

施策群 10 教育環境の整備(ソフト・ハード)
施策群 11 安心して生活できる学びの環境づくり
施策群 12 学力の向上
施策群 13 教職員

6 高齢・長寿

施策群 14 高齢者の支援

7 障害児・者

施策群 15 障害児・者の支援

8 暮らし・コミュニティ

施策群 16 地域の生活環境
施策群 17 学び・交流を支える地域の情報拠点
施策群 18 多文化共生
施策群 19 困っている人への助け

9 交通

施策群 20 市民の移動手段の確保

10 にぎわい・スポーツ・文化

施策群 21 観光・MICE
施策群 22 スポーツ
施策群 23 文化芸術

11 産業

施策群 24 経済成長
施策群 25 地域産業

12 まちづくり

施策群 26 都心部・臨海部のまちづくり
施策群 27 郊外部のまちづくり

13 環境との共生

施策群 28 カーボンニュートラル
施策群 29 GREEN×EXPO 2027
施策群 30 ものを捨てずにくりかえし使う社会に向けた取組

14 みどり

施策群 31 公園・動物園
施策群 32 都市農業
施策群 33 みどりの保全と創出

まちづくり



横断的な取組

横浜の成長・発展に向けた「明日をひらく都市プロジェクト」

ものを捨てずにくりかえし使う都市への移行

観光・経済活性化

未来を創るまちづくり

意見募集をします！

みんなの意見を聞かせてください

1月5日(月)～2月27日(金)



これからのスケジュール

2026年5月頃

●原案の策定

※つくった原案は、議案として出す予定です。



みなと、みどり、れきし、ちいき
海、港、緑、歴史、地域、人々など、さまざまな魅力を持つ横浜。このまちの彩りを「よこはま彩発見」として届けていきます。
す。今回は、よこはま動物園ズーラシアと横浜市繁殖センター（旭区）からです。

ズーラシアと繁殖センターの取組

どうぶつえん よこはま 動物園ズーラシア・横浜市繁殖センター

よこはま動物園ズーラシアは、世界の野生の動物を、展示・飼育・繁殖している大きな動物園です。同じ場所には横浜市繁殖センターがあります。日本や外国のめずらしい野生の動物を育てて、子どもを増やしています。動物の精子・卵子・体の細胞などを凍らせて保存し、長期間の保全にも力を入れています。

繁殖センターでは、絶滅しそうなカンムリシロムク（ムクドリの仲間）を守るために、育てた160羽をもともと住んでいたインドネシアにかえしました。また、横浜市内で絶滅しそうなムカシツチガエルを育てるに成功し、もともと住んでいた場所に住めるようにしています。

ズーラシアでは、絶滅しそうなツシマヤマネコを守るため、人の助けで子どもをつくることで子どもを増やすことを目指しています。ガイドやパネルで紹介し、みんなに知つてもらう活動をしています。さらに、地球温暖化の影響で数がへっているホッキョクグマの繁殖も進めています。2024年11月に生まれた

子グマの「ライ」が展示場の中を走り回り、プールに飛び込んだり、母グマ「イッちゃん」に授乳をねだる様子など、今の時期だけの親子のすがたを見ることができます。

動物園は世界の気候をつくった8つのゾーンがあります。オカピやテングザルなどめずらしい動物を育てています。いま、干支展もやっています。

世界一周の動物旅行を、楽しんでください。



▲ホッキョクグマの親子 ライ(左)とイッちゃん(右)

提供:よこはま動物園ズーラシア

※繁殖センターは調査・研究の施設のため、見ることはできません。

※繁殖: 子どもをつくり数を増やすこと

※絶滅: その生きものがいなくなること



どうぶつえん
よこはま動物園
ズーラシア

ゆうりょう
有料

【交通】相鉄線「鶴ヶ峰」駅・「三ツ境」駅、JR横浜線・市営地下鉄「中山」駅でおりてください。それぞれの駅からバスで「よこはま動物園」であります。駐車場(有料)もあり。【お休み】毎週火曜日(祝日、休日のときはつぎの平日)、年末年始 ※特別に開ける日があります

きくところ よこはま動物園ズーラシア TEL: 045-959-1000 FAX: 045-951-0777



きゅう じこ とき じゅんび 急な病気や事故…もしもの時の準備はできていますか? 自分の気持ちや考えを伝えるために備えよう

きゅう じこ い とき れんらく
急な病気や事故で、自分の気持ちを言うことができなくなったときのために、もしもの時の連絡
さき 先や、いつも行く病院の名前などを、前もって横浜市に登録するサービス「ヨコハマあんしん登録」
を始めました。「もしもの」のために、自分の気持ちを伝える準備をしませんか。

「ヨコハマあんしん登録」の使い方

① 登録

スマホ・パソコンから登録
【利用できる人】横浜市に住んで
いる65歳以上の人
※登録する時に本人を確
認する書類が必要です。



登録できる情報(1つから登録できます)

- いつも行く病院
- エンディングノート・もしも手帳の有無、保管場所
- 本籍地・筆頭者
- もしもの時の連絡先
- お葬式・遺品の整理のくなる前の契約先
- 納骨先
- 遺言書の保管場所

② 照会

もしものときに警察や消防、
病院が横浜市に確認します



③ 開示

登録された情報を
横浜市がこたえます



照会・開示は4月に始まる予定です

きくところ ヨコハマあんしん登録センター TEL:0120-101-350 (月曜~金曜9時~16時(土曜日・祝日・年末年始はお休み)) FAX: 045-664-3622

終活[※]で人生を安心して過ごす

※人生のさいごのための準備をすること

何から始めるか迷ったら

「終活と言われても何から始めればよいのかわからな
い」…そんな声に応えて、準備しておくことをまとめた案内
を区役所で配っています。



終活の相談ができる

ヨコハマあんしん登録のお手伝い、終活の不安や
疑問の相談、司法書士による相談を行っています。
顔を見て相談できます。

あんしん終活相談センター

TEL 045-201-2045

MAIL a-shukatsu@yokohamashakyo.jp
(月曜~金曜9時~17時(土曜日・祝日・年末年始はお休み))



えいがさい ひきこもり映画祭 in ヨコハマ 2026

入場無料

ひきこもり映画祭 in ヨコハマ 2026

ひきこもりの人は全国でおよそ146万人いるといわれています。
人とのつながりや心の元気がなくなるなど、いろいろな理由やきっかけ
で、だれでも起こることです。ひきこもりをテーマにした映像を見て、本人
とその家族の思いを感じてください。

【日時】2月1日(日曜)10時~15時30分 【場所】市役所アトリウム

上映スケジュール

10:00~11:15	NHKスペシャル「ドラマ こもりびと」	出演: 松山ケンイチ／武田鉄矢 ほか
11:20~11:50	ひなん かっとう 避難できない～ひきこもりの葛藤～	ハートネットTV
12:00~12:40	ゆめ カンパニュラの夢	出演: 宮地真緒／六角精児／山田ルイ 53世 ほか
13:30~15:30	こじょう かがみの孤城 まえ 前もってもうしみが必要です・早くもうしみした順240人 きかん 【もうしみ期間】1月13日(火曜)9時~	もうしみ はこち 出演: 畠山あみ／北村匠海／芦田愛菜 ほか



©2022 「かがみの孤城」製作委員会

ひきこもりの人・ 経験した人・家族の声が 巨大ポスターに

ほんにん かぞく なや けいけん はげ ことば こころ なま こえ ふ
本人や家族の悩み、経験した人の励ましの言葉など、心にひびく「生」の声に触れてみてください。

【日時】1月25日(日曜)~2月1日(日曜)【場所】市役所1階 展示スペースA

かぞく
自分のこと、家族のことを
相談したいとき

ひきこもりの悩みや、本人への声のかけ方・つきあい方など、相談できます。

ひきこもり相談専用ダイヤル TEL:045-752-8400 (月曜~金曜9時~12時、13時~17時(土曜日・祝日・年末年始はお休み))

きくところ 健康福祉局ひきこもり支援課 TEL:045-752-8463 FAX:045-664-0403

まち いろど はな きょだい
街を彩る華やかな巨大ランタンオブジェをめぐらう!

よこはま しゅん せつ さい
横浜春節祭

よこはましゅんせつさい

横浜春節祭2026

期間

1月20日(火)～3月3日(火)

主な場所

横浜中華街、みなとみらい、
横浜駅、新横浜駅

横浜のまち全体で冬の大さなにぎわいをつくる「横浜春節祭」を行います。華やかな「巨大ランタンオブジェ」を都心臨海部の商店街や主な駅、商業施設などおよそ60か所におきます。一部の会場では獅子舞演舞を披露します。

「YOKOHAMA NIGHT FLOWERS × GREEN × EXPO2027」では、龍などの春節をテーマにした花火も打ち上ります。子ども向けの獅子舞の体験やランタンに絵を付ける体験など、中華街の伝統文化を体験できる場所もたくさんあります。



迫力がある獅子舞演舞を市役所で

オープニングセレモニーでは、
獅子舞演舞を披露します。
迫力ある踊りを近くで感じて
ください。

【日時】1月19日(月)11時～
【会場】市役所アトリウム



まちなかのランタンオブジェをまわって スタンプラリーに参加しよう

ランタンオブジェをまわり、デジタルスタンプを集めると抽選で素敵な商品が当たります。横浜のまちをまわって、食事や買い物を楽しみながら、参加してください。

ランタン設置予定箇所



みなとぶらりチケットが便利でお得です

決められたエリアの中では市営バス・市営地下鉄や神奈中バスに1日に何回も乗ることができます！



W春節

2月17日(火)からは伝統ある「横浜中華街の春節」も始まります

今年で40回目！